

第8 財産に関する調書

公有財産、物品、債権及び基金の異動状況は、次のとおりです。

区 分	単位	20年度末現在高 (21年3月末日)	21年度中増減高		21年度末現在高 (22年3月末日)	
			増加	減少		
公有財産	土 地	m ²	9,220,579.76	40,684.59	29,081.92	9,232,182.43
	建 物	m ²	1,536,387.82	26,047.99	3,001.97	1,559,433.84
	立木の推定蓄積量	m ³	45,774.88	228.87	9.84	45,993.91
	無体財産権	件	31	4	1	34
	有価証券	千円	737,050	0	0	737,050
	出資による権利	千円	13,325,995	954,837	400	14,280,432
	物 品	点	1,037	69	67	1,039
債 権	千円	11,642,254	4,509,159	4,445,784	11,705,628	
基 金	千円	24,733,709	1,144,802	841,286	25,037,224	

注1 「物品」は、取得価格又は評価価格100万円以上のものを記載。

1 公 有 財 産

(1) 土 地

土地の21年度末現在高は、9,232,182.43m²で、前年度に比べ、11,602.67m²増加しました。これは、行政財産で7,529.65m²、普通財産で4,073.02m²増加したことによるものです。

行政財産の増加は主に、今津港町7(用途廃止)の公営住宅施設909.08m²、上ヶ原九番町124-1(引継)の学校施設892.00m²が減少しましたが、屋敷町150(換地)の公園施設5,301.00m²、江上町25-1(購入)の支所等施設2,594.94m²、段上町2丁目310(換地)の学校施設2,568.82m²が増加したことによるものです。

普通財産の増加は主に、高木東町432(売払い)229.99m²、苦楽園五番町42-1(地積更正)の溜池287.85m²が減少しましたが、池田町143(購入)2,305.20m²、愛宕山30(用途廃止)2,133.61m²が増加したことによるものです。

21年度末の推定時価総額は、5,755億151万円となっています。

21年度は西宮市土地開発公社(以下「公社」という。)を通じ21件(2,825.68m²、6億1,225万円)の宅地分譲を実施しています。このほか、単独利用が困難な土地等を隣接土地所有者等に2件(46.18m²、131万円)売却したことにより、合計2,871.86m²を処分し、6億1,356万円を収入しています。

21年度末現在の公社保有地及び山林等を除く、未利用の市有地(総務局所管分)のうち保有が10年を超えるものは45件、110,975.14m²です。このうち利用計画未定の土地は6件、104,662.99m²(暫定利用している山口町船坂多目的広場1件77,737.17m²を含む)、道路残地等単独利用が困難な土

地は31件、1,343.31㎡、宅地分譲等の候補地として位置付けしている土地は8件、4,968.84㎡となっています。なお、土地開発基金として管理している土地は10件で55,131.55㎡、公社所有地は7件で73,571.85㎡となっています。この中で保有が10年を超えるものは、土地開発基金8件53,551.67㎡、公社5件(52筆)73,233.27㎡となっています。

市有地の不法占拠物件等の処理方針の策定、実施、その他市有地等の適正管理を推進するため、庁内組織として西宮市市有地等適正管理委員会が設置されています。不法占拠事案については、21年度中の増加はなく、6件が解決し、22年3月末で22件の不法占拠物件等について、処理方針を決定し各所管課において解決に向けた取組みが行われています。

今後とも、西宮市公有財産規則に基づき、各部局において所管する普通財産の点検を行い、財産の位置付け、公有財産台帳の取扱いなど、適時適切な処理を行ってください。

また、各部局は所管している公有財産を適正に管理するとともに、未利用のものについては、取得目的の早期実現、または売却、暫定利用など有効活用にも努めてください。

(2) 建 物

建物の21年度末現在高は、1,559,433.84㎡で、前年度に比べ、23,046.02㎡増加しました。これは行政財産で16,129.14㎡、普通財産で6,916.88㎡、それぞれ増加したことによるものです。行政財産の増加の主なものは、浜脇小学校(新築)9,046.01㎡、高木小学校(新築)5,112.00㎡、普通財産の増加の主なものは、フレンテ西宮(購入)6,007.41㎡となっています。

(3) 立 木

立木の推定蓄積量の21年度末現在高は、45,993.91㎥で、前年度に比べ、219.03㎥増加しました。

(4) 無体財産権

無体財産権の21年度末現在高は、34件で前年度に比べ、3件増加しました。これは、品種育成権のうち海外での植物特許が1件減少しましたが、種苗法による品種登録が2件、海外での植物特許が2件増加したことによるものです。

(5) 有価証券

有価証券の21年度末現在高は、7億3,705万円で、21年度中の増減はなく前年度末現在高と同額となっています。

(6) 出資による権利

出資による権利の21年度末現在高は、142億8,043万円で、前年度に比べ、9億5,443万円増加しました。これは、兵庫県自治協会出捐金の40万円が皆減しましたが、阪神水道企業団への出資金が9億5,483万円増加したことによるものです。

2 物 品

重要物品の21年度末現在高は1,039点です。21年度中の増加は69点、減少は67点で差引き前年度より2点の増加となっています。増加の主なものは車両17点、測候機器8点、その他の機器29点で、減少の主なものは車両24点、測候機器12点、その他の機器25点となっています。

3 債 権

債権の21年度末現在高は、117億562万円となっています。主なものは、西宮市土地開発公社貸付金が50億9,070万円、21年度市民税特別徴収4・5月分が42億1,578万円、兵庫県道路公社盤滝トンネル有料道路事業貸付金が12億1,500万円となっています。21年度末現在高は、前年度に比べ、6,337万円の増加となっています。

4 基金

援護資金など28基金の異動状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	20年度末現在高 (21年3月末日)	21年度中増減額		21年度末現在高 (22年3月末日)
		増加額	減少額	
援 護 資 金	150,000	0	0	150,000
耐火物件火災損害填補積立金	1,015,721	28,859	0	1,044,581
奨 学 基 金	411,826	6,277	5,104	413,000
財 政 基 金	9,469,068	519,815	0	9,988,883
農 業 共 済 事 業 基 金	13,893	195	254	13,834
「青い鳥」福祉基金	248,417	4,692	26,693	226,416
藤田奨学福祉基金	110,465	906	0	111,372
土 地 開 発 基 金	5,130,736	0	0	5,130,736
中小企業勤労者福祉共済基金	82,602	12,655	13,197	82,060
公 共 施 設 等 整 備 基 金	1,004	472	0	1,477
教 育 振 興 基 金	68,998	1,124	7,049	63,073
あ け ぼ の 基 金	29,600	53	0	29,653
緑 化 基 金	41,013	1,873	4,489	38,397
図 書 館 振 興 基 金	10,142	18	0	10,160
公共土木施設維持補修基金	203,118	355	8,255	195,218
減 債 基 金	4,455,455	134,666	124,593	4,465,528
長 寿 ふ れ あ い 基 金	318,839	578	50,000	269,418
ス ポ - ツ 振 興 基 金	37,343	117	200	37,260
協 愛 奨 学 基 金	141,057	1,416	2,592	139,881
市営住宅敷金等積立基金	597,739	28,395	25,757	600,377
介 護 給 付 費 準 備 基 金	995,704	115,846	0	1,111,550
介 護 従 事 者 処 遇 改 善 臨 時 特 例 基 金	214,101	378	0	214,479
文 化 振 興 基 金	28,951	432	0	29,384
国民健康保険財政安定化基金	220,600	147,477	0	368,077
競 輪 関 連 対 策 基 金	416,895	710	417,605	0
バ ス 事 業 基 金	320,411	350	155,494	165,266
フレンテ西宮商業床敷金積立基金	0	49,332	0	49,332
地 球 温 暖 化 対 策 基 金	0	87,800	0	87,800
計	24,733,709	1,144,802	841,286	25,037,224

注 地方自治法第241条に基づく定額の基金の運用状況については、91・92ページ参照。

28基金の21年度末現在高(22年3月末日)は、250億3,722万円となっています。前年度(21年3月末日)の247億3,370万円に比べ、3億351万円(1.2%)増加しました。これは、西宮市競輪関連対策基金 4億1,760万円等、14基金で 8億4,128万円減少しましたが、西宮市財政基金 5億1,981万円、西宮市国民健康保険財政安定化基金 1億4,747万円、西宮市減債基金 1億3,466万円等、26基金で11億4,480万円増加したことによるものです。なお、21年度にはフレンテ西宮商業床敷金積立基金、西宮市地球温暖化対策基金が新設されています。西宮市援護資金、西宮市土地開発基金については、定額の基金であるため増減はありません。

なお、21年度出納整理期間中に、西宮市財政基金 3億円、西宮市「青い鳥」福祉基金2,468万円、藤田奨学福祉基金40万円、西宮市緑化基金450万円、西宮市公共土木施設維持補修基金789万円、西宮市減債基金 10億円、西宮市営住宅敷金等積立基金651万円、西宮市バス事業基金6,525万円、西宮市介護従事者処遇改善臨時特例基金 1億3,590万円、がそれぞれ取崩され、21年度歳入に充てられています。また、西宮市減債基金 9,578万円、西宮市営住宅敷金等積立基金85万円が、21年度歳出より積立てられています。

21年度末現在高(22年3月末日)における基金の主な運用・保管状況は、基金合同運用183億4,605万円、土地開発基金の土地51億3,073万円、債券等14億3,843万円、普通預金1,748万円、となっています。前年度末と比べ、基金合同運用が 3億351万円増加しています。

西宮市耐火物件火災損害填補積立金、西宮市営住宅敷金等積立基金、西宮市奨学基金、西宮市協愛奨学基金、藤田奨学福祉基金については、その一部が地方債で運用されています。

今後とも、基金については、「西宮市公金管理・運用基準」に準拠して、安全かつ有効な管理・運用に努めてください。

第9 基金の運用状況

地方自治法第241条に基づき、定額の資金を運用する基金の運用状況は、次のとおりです。

1 援 護 資 金

この基金は、生計が困難な人に対して資金を貸付けることにより、その自立更生を図ることを目的として、設置されています。

資金の運用状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	20年度末現在高 (21年3月末日)	21年度中増減額		21年度末現在高 (22年3月末日)
		増加額	減少額	
貸付額	112,555	7,785	15,830	104,510
預金額	37,444	15,830	7,785	45,489
計	150,000	23,616	23,616	150,000

注 貸付額の増加額は新規貸付額、減少額は償還額 + 減免額

21年度中の新規貸付額（増加額）は55件778万円で、前年度中の新規貸付78件1,120万円に比べ、23件(29.5%)、341万円(30.5%)、それぞれ減少しています。資金回転率（新規貸付額 ÷ 基金総額）は0.05回で、前年度の0.07より0.02回低下しています。

21年度中の償還額は1,563万円、減免額は19万円となっています。21年度末の貸付総額は1億451万円(1,064件)で、資金総額1億5,000万円に対し69.7%となります。

また、資金総額は、3件の減免により19万円減少しましたが、同額を積立てたため21年度末現在1億5,000万円となっています。

未償還額は、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区 分	20 年 度		21 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比
償還期限未到来分	17,482	15.5	13,495	12.9
償還期限到来分	95,072	84.5	91,014	87.1
計	112,555	100.0	104,510	100.0

2 土地開発基金

この基金は、公共の利益のために取得する必要がある土地を予め取得することにより、事業の円滑な執行を図ることを目的として、設置されています。

基金の運用状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	20年度末現在高 (21年3月末日)	21年度中増減額		21年度末現在高 (22年3月末日)
		増加額	減少額	
不 動 産	5,130,736	0	0	5,130,736
債 権	0	0	0	0
預 金 額	0	0	0	0
計	5,130,736	0	0	5,130,736

21年度末現在高は、不動産51億3,073万円(土地10件、55,131.55㎡)となっています。この中には25年を超えて長期保有している山口町中野字西山(46,990.51㎡、取得価格5億4,578万円)が含まれています。